

# 蒼穹

地域で学び、地域と共に歩む松本大学の今  
松本大学学報

Vol.158  
2025.3



修了生・卒業生608名の新たな旅立ち（詳しくはP.09をご覧ください）

## 特集

### スポーツ健康学科がNSCA資格認定校に承認 取得可能な専門資格を更に拡充

2024年度 卒業研究・卒業論文発表会 04・05

高等学校教諭専修免許状「商業」が取得可能に 06

2月学内合同企業セミナーを実施 07

硬式野球部 新コーチに本学卒業生が就任！ 10ほか

## 特集

# スポーツ健康学科がNSCA資格認定校に承認 取得可能な専門資格を更に拡充

スポーツ健康学科 専任講師 伊藤 真之助

2025年4月より、人間健康学部スポーツ健康学科では、アメリカ合衆国に本部を置くNSCA(全米ストレングス&コンディショニング協会)が発行する資格であるCSCS(認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト)並びにNSCA-CPT(認定パーソナルトレーナー)資格認定校として承認されました。

NSCAとは National Strength and Conditioning Association の略で、ストレングストレーニングとコンディショニングに関する国際的な教育団体として1978年に設立されました。現在では世界88の国と地域において60,000人以上の会員を有する会へと発展し、現場と研究の架け橋の役割となる情報を発信し続けている団体です。

NSCA認定資格(CSCS及びNSCA-CPT)の認定は北信越地区では4校目、CSCS認定は県内で唯一となります。資格取得を



目指し学修していく中でアスリートの競技力向上はもちろん、幅広い年代の傷害予防や健康増進に向けて活躍できる人材育成を目指していきます。

## スポーツ健康学科における、NSCA 関連カリキュラム例

- 運動生理学
- 機能解剖学
- スポーツ医学
- 健康づくりと運動
- 運動と栄養
- ストレングス&コンディショニング実習
- スポーツ分析法
- トレーナー実習
- スポーツと法
- 安全・救急法
- スポーツ心理学
- 健康運動指導現場実習 など

## 【資格×資格】のダブルライセンスで、実用的な能力を育成!

スポーツ健康学科では、現場に求められる能力や将来の選択肢の幅を広げるために、健康づくりに関する複数の資格を用意して

います。関連する資格を掛け合わせ取得することで、現場に求められる実用的な能力を持った人材へと着実に成長していきます。



ダブルライセンス取得例

「健康運動指導士」×「第一種衛生管理者」

2つの資格を有することで、専門的な知見から社内の労働環境や健康保持・増進のための施策を推進できます。ダブルライセンスを取得可能な大学は、本学を含め全国で12校のみとなっています。

スポーツ健康学科の  
目指せる資格・免許  
一覧はこちら▶▶▶



## 「健康運動指導士」認定試験 結果速報

### 全国平均を大きく上回る合格率!

健康運動指導士は、スポーツ健康学科の学びの3本柱の1つである「予防医学・健康づくり分野」において専門性の高い資格として挙げられます。第157回健康運動指導士認定試験の結果、24名の受験者のうち21名が合格し、合格率は87.5%となり、全国養成校の75.7%、また全国平均の70.4%を大きく上回る結果となりました。今年度は引き続き第158回に数名挑戦しており、4月末もしくは5月上旬頃に結果が出ます。(スポーツ健康学科 准教授 田邊 愛子)



# NSCA認定資格を取得し、社会で活躍する卒業生たち

INTERVIEW  
01

**Q：NSCA認定資格は、現場等においてどのように生きていますか？**

**A：**NSCA認定資格を取得したことにより、アスリートのトレーニングを組み立てる中で、適切な種目、負荷、頻度、休息などを医学的に考えられるようになりました。

**Q：その他の資格を取得したことで、現場で活かした経験があれば教えてください。**

**A：**NSCA-CSCS(認定パーソナルトレーナー)取得後に、日本スポーツ協会アスレティックトレーナーをさらに取得したことで、現場において医師や理学療法士らとのコミュニケーションが円滑になり、疾患を有するクライアント様に対しても適切なトレーニングを提供することができています。

**Q：大学時代の学びは、現在どのように生きていますか？**

**A：**大学時代は現場実習に多く参加させていただきました。実習では集団指導が多くあり、人前で話す能力や伝え方を身につけることができました。また、学内で講義を受講するだけでなく、実際の現場に出て学ぶことがとても大切であると感じました。



学生時代は、地域での実践活動にも積極的に参加し、現場で生きる力を磨きました。



一般社団法人MOSCメディカルフィットネスAlcurar 勤務  
**東 良道さん**  
スポーツ健康学科 2015 年度卒業

**【大学在学中に取得した資格】**  
健康運動指導士、健康運動実践指導者、  
第一種衛生管理者

**【卒業後に取得した資格】**  
NSCA-CSCS、NASM-PES、  
日本スポーツ協会アスレティックトレーナー、  
PHIピラティスマットインストラクター

INTERVIEW  
02



**宮川 拓也さん**  
スポーツ健康学科 2016 年度卒業

**【大学在学中に取得した資格】**  
健康運動指導士、健康運動実践指導者、  
第一種衛生管理者

**【卒業後に取得した資格】**  
NSCA-CSCS、  
はり師、きゅう師、  
あん摩マッサージ指圧師

**Q：NSCA認定資格は、現場等においてどのように生きていますか？**

**A：**現在はメディカルスタッフとして、スポーツチームのトレーナー業務に携わっています。チームにはフィジカルコーチがいるため、実際にストレングストレーニングの指導を私自身が行っているわけではありません。しかし、選手のコンディショニングやウエイトトレーニングのアドバイス、ジムでリハビリを行う選手のトレーニングなどにおいてNSCAの知識が役立っています。

**Q：その他の資格を取得したことで、現場で活かした経験があれば教えてください。**

**A：**私の取得したCSCSは、NSCA認定資格の中でもスポーツ分野だけでなく、一般の方々も対象にトレーニング指導などを行える強みがあります。一方で、誰かを治療するという点においては専門ではありません。そこで、トレーニングやコンディショニング指導にプラスして、治療ができる専門家を目指すことで、幅がより広がると考えました。実際に、鍼灸師やあん摩マッサージ指圧師という治療家の資格を取得することで、携わることができる分野がさらに広がりました。

**Q：大学での学びは、現在どのように生きていますか？**

**A：**大学時代に学んだ知識や経験は、卒業後の現場指導、私の場合は高齢者の運動指導において、すぐに活かすことができました。健康づくり・予防という大きな枠組みではありますが、大学で学んだ基礎知識を持っていたことにより、西洋医学だけでなく東洋医学という分野にも興味を持つことができ、予防という概念を持ったトレーニング指導や治療を行うことができています。

2024年度

# 卒業研究・卒業論文発表会



学部生の  
発表内容はこちら



短大生の  
発表内容はこちら

総合経営学部 [ 総合経営学科・観光ホスピタリティ学科 ]



総合経営学科 / 口頭発表



観光ホスピタリティ学科 / 口頭発表

## 丁寧な研究成果の発表に耳を傾けて

総合経営学科 准教授 古川 智史

総合経営学部では、1月28日1～3限に両学科あわせて8教室に分かれ、多彩なテーマの発表が行われました。発表した4年生は、緊張感がありながらも、限られた時間の中で卒業研究の成果を丁寧に発表していました。

会場には、発表する4年生だけでなく、3年生以下の学生も参加しており、それぞれが発表に耳を傾けていました。質疑応答の時間では、教員だけでなく学生からも質問が出され、充実した発表会になったと思います。4年生の皆さん、発表お疲れさまでした。1～3年生の皆さん、4年生の姿を見てこれからの大学での学びをさらに深めていきましょう。

人間健康学部 [ 健康栄養学科・スポーツ健康学科 ]

## バラエティに富んだ研究テーマで広がる学び

健康栄養学科 准教授 黒川 優

12月14日健康栄養学科第15期生の卒業研究発表会では、12演題の口頭発表と38演題のポスター発表が行われました。発表者による分かり易い発表内容に対して、学生から活発な質疑応答が繰り広げられました。本学科の研究分野は栄養に関する医学的な基礎研究から応用研究、スポーツや調理までバラエティに富んでいることが特徴で、1・2年生に

は自分が所属したいゼミを検討する良い機会にもなったと思います。3年生は1年後の発表会に向けて研究のモチベーションを高める機会につながったと思います。4年生には卒業研究を通して築いた人間関係、技術、考え方を今後活かして社会で活躍してほしいと思います。卒業研究をご指導いただいた先生方、ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。



口頭発表



ポスター発表

## 学科全体で研究成果を共有し、学びを深める発表会に



スポーツ健康学科の全学生が参加 / 口頭発表



ポスター発表

スポーツ健康学科 専任講師 住吉 愛里

12月22日にスポーツ健康学科の卒業研究発表会を行いました。今年度は15名の口頭発表と85名のポスター発表がありました。発表テーマは多岐にわたり、多様な視点からスポーツを探求する内容や近年社会で注目されているテーマが多く取り上げられました。発表では、各テーマについてプレゼンテーションを行い、聴講者からの質問も活発に交わされ、研究に対する深い理解や新たな視点を得ることができました。また、初め

での試みとして、本学科の全学生が発表会に参加し、学科全体での研究成果の共有と学びの場となりました。後輩学生にとっては、先輩から卒業研究の進め方や発表の仕方を学ぶ貴重な機会となりました。そして、今回の発表会を通じて、学生たちは研究成果を発表する難しさとともに、最後までやり遂げることの大切さを感じる事ができたと思います。この経験を活かし、今後の学びや社会での活動に役立ててほしいと思います。

## 活発な意見交換で、研究成果さらに深まる

学校教育学科 准教授 安藤 江里

1月29日教育学部学校教育学科第5期生の卒業論文発表会を行いました。今年度は各ゼミから18名の口頭発表と66名のポスター発表がありました。各自が取り組んだ研究の集大成としてプレゼンテーションを行い、参加者と活発な意見交換が行われました。研究分野は多岐にわたり、興味深く充実したものでした。熱

心に聞き入る姿も見られ、後輩学生にとっても良い刺激になったと思います。

卒業予定者はこれまでの経験を糧に、各々の現場で実践や研鑽を積み、さらに精進して行ってほしいと願います。ご指導ご助言いただいた先生方、ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



口頭発表



ポスター発表

## 2年間の集大成を卒業研究に

松商短期大学部長 教授 矢野口 聡

1月22日、2年生による卒業研究発表会を1年生の合同ゼミの時間に開催しました。今年度は6つのゼミが発表に臨みました。中山ゼミからは目線や注目が集まる条件について、小澤ゼミからはウェディングブーケについて発表がありました。また、実社会の中にある具体的なテーマに着目した研究成果として、木下ゼミからは日清食品の経営分析について、糸井ゼミでは日本の貧困問題について

考察した発表がありました。さらに、取り組んできた成果を作品にした発表として、浜崎ゼミの全ゼミ生が共同作品として作り上げたVRゲーム作品と、矢野口ゼミのWebゲーム作品の演示が行われました。

1年生は、各発表者のテーマやプレゼンの仕方などをアンケート形式で評価をしました。2年生の発表を参考に、1年生には次年度の卒業研究に取り組んでほしいと思います。



日清食品の経営分析について(木下ゼミ)



VRゲーム作品の演示(浜崎ゼミ)

### TOPICS

## 廣瀬ゼミ卒業研究 「ステッキクリエーション ～世界にひとつ君だけの杖～」

松商短期大学部 経営情報学科 准教授 廣瀬 豊

廣瀬ゼミでは、2019年度からオリジナルデザインのステッキ作りに取り組んでいます。ステッキは主に歩行を助ける道具ですが、洋服を選ぶように「ファッションとして楽しめるステッキ」を目指して活動しています。今回は1月7日から11日にかけて、イオンモール松本にて、学生デザインのステッキ展示会やゼミの活動紹介を行い、最終日には来場者にオリジナルデザインに挑戦してもらいイベントも開催しました。



学生がデザインしたステッキ

イベントでは、ステッキを使っている方々やその家族からは大きな関心を寄せられました。ラインストーンで装飾

されたステッキを見た方からは「これ、どこで売っているの?」という質問や「家族が使うステッキも、こんなに素敵なものなら見せたかった」という声をいただき、使用者が自分に合ったステッキを求めていることを実感しました。デザインをする場面では、松本山雅FCをモチーフにした方もいました。ユニフォームに合うステッキを持ち、アルウィンで応援するのを想像するだけでワクワクしませんか。

おしゃれなステッキを手に出す方が増えれば、ステッキも「ファッションの一部」として楽しめる社会になると信じています。自分が使うだけでなく、大切な人へのプレゼントや、未来の自分が使いたいと思えるデザインを考えるきっかけになれば嬉しいです。



## 研究内容や今後の展望について活発な議論 博士・修士論文審査発表会

大学院健康科学研究科・スポーツ健康学科 教授 河野 史倫

大学院健康科学研究科では、博士前期課程2名、博士後期課程1名による研究発表が行われました。今年はずべて、本学の人間健康学部から進学した院生による発表となり、それぞれの研究成果について活発な議論が交わされました。発表のテーマは、運動が筋肉の性質をどのように変えるのかというメカニズムに関する新たな知見でした。専門的な視点からの質問が寄せられ、研究結果の解釈や今後の展望について活発な意見交換が行われました。今年の発表はいずれも基礎研究が中心となり、生体の複雑なシステムを解明するための地道な研究過程が垣間見えました。修了後の院生の進路も多様であり、本研究科で培った



### 博士論文

発表者	論文タイトル
清水 純也	EZH1 1/2スイッチング:マウス骨格筋における運動誘発性H3K27me3およびH3K4me3を制御するメカニズムの検証

### 修士論文

発表者	論文タイトル
本間 岳翔	マウス骨格筋の運動応答性における変異ヒストンH3.3K27R発現の影響
丸山 翔	加齢中の骨格筋での運動に対する遺伝子応答におけるヒストンH3.3リン酸化の意義

深い学びと研究経験が、今後の活躍につながることを期待しています。

## 研究を通じて地域社会の問題解決を目指す 修士論文審査発表会

大学院総合経営研究科 研究科長・観光ホスピタリティ学科 教授 増尾 均

2月7日に修士論文審査発表会を開催しました。修士論文の内容は、中小企業にソーシャルビジネスを普及させていくための課題とその方策でした。ソーシャルビジネスは、地域が抱える社会問題の解決を担うものとして注目されており、大変意義深いもので



した。当日は、教員のみならず、大学院生、研究生、学部生の参加があり、関心の深さが感じられました。また、



発表者	論文タイトル
吉田 幸展	中小企業におけるソーシャル・ビジネス普及に関する一考察 —松本市周辺地域調査による—

教員からの多くの質問・意見、それに対する院生の適切な応答がみられ、予定時間を大幅に超える白熱した発表会となりました。この質疑応答を通じて研究の方向性や今後の課題等、更なる深い理解につながったと思います。本研究科では、学生と教員が協力して取り組み、その成果を学修・研究、地域貢献に役立てていきます。

## 高等学校教諭専修免許状「商業」が取得可能に

大学院総合経営研究科では、文部科学省に高等学校教諭専修免許状「商業」の課程認定を申請しておりましたが、同課程が認められ、2025年4月からスタートすることとなりました。

現在の社会は変化のスピードが激しく、それに伴うさまざまな経済・経営課題は、個別の課題であると同時に、相互に関連し複雑化しており、今後の組織経営には極めて高度な専門知識・技能、そして組織や地域経済全体を俯瞰する目が必要となっています。本研究科では、このような現状に対応

できる専門知識のみならず協働的・組織的な課題解決能力を持ち、かつ教育の視点を有した教員の養成を目指します。

本研究科は、学部と同様に商業高校との関係が深く、様々な活動を行っています。また、県内で「商業」の専修免許状が取得できる大学院は他にありません。本研究科が周辺地域の商業教育に少しでもお役に立てれば嬉しいと考えております。



## 研究分野の垣根を超え、 活発な交流と議論生まれる 第13回教員研究発表会を開催

研究推進委員長 大学院健康科学研究科長・健康栄養学科 教授 山田 一哉

第13回松本大学教員研究発表会が、2月17日と18日の2日間にわたり開催されました。年度初めに学内の競争的研究費として採択された課題を中心として、毎年この時期に、その研究成果が発表されます。今年度は27名の先生方の発表が行われました。全学部から発表があり、人文・社会科学から自然科学まで、質的研究から量的研究まで非常に多岐にわたる内容でした。発表される先生方と同じ分野の専門家はほとんどいませ

んが、活発な議論が展開されました。新しい研究は、得てして分野の異なる研究者が交流することから発展するものです。そうした意味でも、全く門外漢な視点からの質問等も含めて、普段見えなかった課題に気づき、より興味深い研究に発展していくことを期待しています。



発表内容は  
こちら▶▶▶



## 過去最多となる延べ162社が参加! 2月学内合同企業セミナーを実施

キャリアセンター 課長 中村 礼二

2月19日から21日にかけて、学部3年生と短大1年生を対象に、本学の第一体育館で合同企業セミナーを実施しました。売手市場とも言われる現状で、学生確保に苦戦している企業が多い中、本学の学

生を積極的に採用したいと考えている企業が以前にも増して増加しており、3日間にわたり過去最大規模となる延べ162社が参加しました。近年、早期選考が進んでいる中、特に2026年3月卒業予定者の採用は一段と選考が早まっており、すでに内定を受けている学生も何名かいました。そのため、今回の合同企業セミナーにどれくらいの参加者が集まるのか心配していましたが、会場となった第一体

育館は連日、大勢の学生の熱気に包まれました。第一希望の企業だけでなく、視野を広げるために、様々な業界の説明会に参加する学生も多く、業界や企業の理解を深める貴重な機会となったのではないかと感じています。企業からは、多くの学生が参加したことに感謝の言葉が寄せられるとともに、今後のエントリーに対する期待の声が数多く聞かれました。学生の進路選択は一層多様化が進んでいますが、納得のいく進路を実現できるよう、今後も引き続き学生の支援に努めてまいります。

### 本学卒業生も 企業担当者として参加!

当日は約40名の卒業生にも企業担当者として参加いただきました。学生たちにとっては、本学から社会に羽ばたき活躍する先輩たちの姿を見て、各々の進路を考える貴重な機会となりました。



# 地域連携活動

## ● 地域づくり考房『ゆめ』

### 仮想の街で働き、社会の仕組みを学ぶ 第7回「あるぷすタウン」を開催!



2月22日・23日の2日間、第7回「あるぷすタウン」を開催しました。地域の皆さまのご協力のもと、就労と消費を学ぶ仕組みを大学生が企画運営し、当日は200名近い小学生が参加しました。小学生たちは「あるぷすタウン」の市民として15の職業ブースで働き、仮想通貨「yūme」（ユーム）を稼ぎ、8のアカデミーブースでキャリアアップについて学び、スーパーでお菓子を買うことで貨幣の流れを学習しました。

「あるぷすタウン」は本学学生が企業の方と密接に打ち合わせをし、より実践的な

学びができるよう計画を立て、子どもたちの職業体験の場として年々リアリティが増しています。参加した小学生の感想からは「楽しかった、来年も来たい」「スタッフの皆さんありがとう」など感謝とねぎらいがほとんどでした。保護者の方からも「どこのブースもよく考えられていた」「学生も子供もとても楽しそうで、しかも真剣に取り組んでいる様子を見ることができました」などの声をいただきました。大学生からは「年々協力体制ができ、マツナビ、『ゆめ』の他のプロ



「あるぷす消防署」で消防士の仕事を体験



「あるぷすスーパー」で買い物

プロジェクト、企業・消防などの専門職の皆さん、そして地域の方の支えがあり、成り立っていることに感動した」「大変だったが小学生が喜んでくれて意義のある活動となった」と満足表情を浮かべていました。

(地域づくり考房『ゆめ』専門員 倉田 吉春)

#### 企画運営に携わった 学生の声

観光ホスピタリティ学科4年  
リーダー 飛島 里香さん



開催7回目を迎える「あるぷすタウン」に向けて、1年間この日のためにみんなで企画を練ってきました。当日は小学生をはじめ、多くの方に楽しんでもらった2日間だったと思います。

子どもたちに「楽しかった」と感想をもらい達成感を得られたことや、運営メンバーの企画力や実行力など様々な面で進歩を感じました。関わっていただいた企業団体の皆さま、学生スタッフの皆さん本当にありがとうございました。



「あるぷす交通」で運転手になりきり!



ブライダルプランナー体験

## ● 最近の活動から

### 「支援会ゆにまる」が アイシティ21「バレンタインスイーツフェア」にてビジネスチャレンジ!



2月1日・2日の2日間、アイシティ21にて県内高校生と本学学生が合同で行う販売会「バレンタインスイーツフェア」を開催しました。本学からは支援会ゆにまるが朝日村ピーツと安曇野産チーズを素材として今年度プロデュースしたダブルチーズケーキ「あさひのルビーフロマージュ」を販売し、松商短大金子ゼミでは「恋するテリー

ヌ」、「ハッピーモンブラン」を販売しました。

支援会ゆにまるは、商業を学ぶ高校生が地域ビジネスの実験・実証をする夏の恒例イベント「デパートゆにっと」をサポートする大学生による支援団体です。今回のバレンタインイベントは、次年度「デパートゆにっと」の前哨戦に位置づけて例年開催しており、今回は県内各地の高校6校とそれぞれの地域資源を活用したスイーツ等を販売しました。ゆにまるでは、販売促進としてプロのデザイナーによるPOPやパッケージ等を制作いただき、バレンタイン商戦で多くの店舗がひしめくショッピングモールでのビジネスにチャレンジしました。賑わう人波の中で商品の開発ストーリーを語りかけ共感をいただき、多くのお客様にお買いあげいただきました。(地域づくり考房『ゆめ』専門員 三澤 秀樹)





# 修了生・卒業生608名の新たな旅立ち

## — 2024年度学位授与式・卒業記念パーティー —



3月14日、2024年度松本大学・松本大学松商短期大学部・松本大学大学院の学位授与式を挙行いたしました。今年度は、大学院健康科学研究科3名(博士前期課程2名・博士後期課程1名)、大学院総合経営研究科修士課程1名、総合経営学部199名(総合経営学科106名・観光ホスピタリティ学科93名)、人間健康学部169名(健康栄養学科71名・スポーツ健康学科98名)、教育学部学校教育学科82名、松商短期大学部154名(商学科78名・経営情報学科76名)の計608名に清水一彦学長より学位記が授与されました。修了生・卒業生を代表し、教育学部の清水大輔さんが「それぞれが進む道がどのような道であろうと、松本大学で得たことを糧に、誇りをもって立ち向かっていきます」と決意を述べました。

また、同日には、松本大学同窓会主催による卒業記念パーティーが開催され、在学生や教職員によるお祝いのプログラムが会場に花を添える中、ともに学生生活を過ごした友人やお世話になった先生方の時間を過ごしました。修了生・卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！



Check it !

## NEWS & TOPICS

### 卒業・修了記念品を寄贈いただきました

2024年度卒業生・修了生の皆さんより、卒業・修了記念品として複合機2台を寄贈いただきました。7号館コモンルームと1号館ロビーに設置されます。より充実した学修環境にて在学生に過ごしてもらえよう、大切に活用させていただきます。ありがとうございます。



### 学長賞受賞おめでとう！

学長賞は、学術・芸術・社会・体育・文化活動等において、他の模範となる成績を取め、地域や全国での卓越した活動が社会的に高く評価された個人または団体に贈られる賞です。受賞式は「第58回梓乃森祭」オープニングセレモニーにて行われ、本年度は2団体と個人1名が受賞しました。



#### 第15回(2024年度)学長賞受賞者

- 【学長特別賞】 ● 男子サッカー部  
第48回総理大臣杯北信越大会 準優勝  
総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント ベスト8
- 【学 長 賞】 ● 男子ハンドボール部  
令和6年度北信越学生ハンドボール春季リーグ第1部 2位  
東日本学生ハンドボール選手権大会 出場 など
- 【学 長 賞】 ● 清水 純也さん  
令和5年度日本学術振興会特別研究員DC2 採用  
第69回日本宇宙航空環境医学会大会 最優秀論文賞 受賞 など

3度目の全国大会出場  
過去最高成績!

過去最高成績!

### 20年にわたる簿記検定試験への尽力が表彰

2月26日、松本商工会議所令和6年度会員大会の記念式典にて、本学と松商短期大学部の山添昌彦教授が表彰されました。本学では約20年間にわたり日商簿記検定の会場貸出を行っており、商工会議所検定事業の普及と発展への尽力が評価されました。また、山添教授は同検定の試験監督を20年以上務めており、長年の功績が認められ受賞されました。



山添昌彦 教授

松商短期大学部では、教員による分かりやすい授業と手厚い学修サポートにより、入学後に簿記の勉強を始めた学生も合格を目指して、年間で100名ほどが日商簿記検定を受験しています。本学では引き続き学生たちへ学びの場を提供し、サポートをしていきます。

(教務課 主事 風間 葉月)

### 2024年度ステークホルダー・ミーティングを開催

12月17日、松本大学および松商短期大学部では、大学、教育行政、自治体、企業、商工会議所、同窓会、高校関係者などの学外からのメンバーに本学の学生を加え、ステークホルダー・ミーティングを開催しました。昨年度までは外部評価委員会として開催していたものを発展的に解消し、新たに大学全体の評価をステークホルダーの方々から聞き、次年度への事業計画に反映させる目的で発足したものです。当日は、自己点検・評価や事業計画、学修成果の分析結果、教育改革案などが学内のメンバーから報告された後、ステークホルダーの方々との意見交換が行われました。幅広いご意見をいただき、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。(副学長 浜崎 央)



硬式野球部

新コーチに本学卒業生が就任！



2025年2月より、硬式野球部に本学卒業生の中村泰雅さん(2022年度観光ホスピタリティ学科卒業)が新コーチとして就任しました。今後はコーチとして、後輩たちを指導いただきます。

▶ 選手のさらなる躍進を目指して

この度、松本大学硬式野球部のコーチに就任いたしました、中村泰雅です。今回指導者という形で再び、硬式野球部に関わることができ、大変嬉しく思います。在籍時には1部昇格を果たし、現在では選手たちのレベルも上がっており1部に定着していますが、次なる目標である全日本大学野球選手権大会、明治神宮大会出場を果たすため覚悟を持って日々指導していきたいと思っております。また、野球だけやっていれば良いというわけではないと思っておりますので、選手たちには私生活や学校生活の面においても指導して参ります。よろしくお願いいたします。(硬式野球部コーチ 中村 泰雅)

学友会イベント

スキー・スノーボード企画  
「ホワイトキャンパス」で冬を満喫！

学生課 主事  
浅見 涼

2月7日、学友会イベント「ホワイトキャンパス」と銘打ち(学生命名)、菅平スキー場にてスキー・スノーボード企画を開催しました。初心者でも参加しやすいよう、午前はインストラクターによるスキー講習会、そして午後は自由時間と、短い時間でも多彩な企画になりました。スキー中はもちろん、お昼や移動中車内でも学部や学年を超え、学生同士での交流を楽しみました。

そして、今回改めて感じたのが、学友会活動が生きた社会実践の場になっているということです。誰かに言われることなく、学生自らがインストラクターや施設管理者、ドライバーの方々に挨拶をし、感謝を伝え、帰際には使用した施設やバス内を見回りし原状復旧に努めていました。これらは、主体的に行動しないと学ぶことができない姿勢であり、社会に出てからも必ず必要になるものだと思います。それができる学友会のスタッフを誇りに思うとともに、是非その姿勢を忘れずに、周りに広げてほしいと思います。

最後に、企画にご協力いただきました多くの皆さまに感謝申し上げます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



インストラクターによる講習会  
「よろしくおねがいします！」



昼食のカレー！  
おかわりして、残さず食べました！



◆ TOPICS ◆  
学食値引き企画も実施！

3号館ラウンジと9号館学生レストランにて、1月10日から一週間、学生限定の学食値引き企画を実施しました。期間中は、食堂にて学友会員が割引券の配布を行い、多くの学生に学食でのランチタイムを楽しんでもらえる機会となりました。



硬式野球部

男子サッカー部

## 2025年度リーグ戦日程

下記日程にてリーグ戦が開催されます。応援のほど、よろしくお願いいたします。



## ■関甲新学生野球連盟 春季1部リーグ戦の日程

節	月	日	曜	対戦カード	開始時間	会場
第1節	4	5	土	関東学園大学 — 松本大学	13:00	白鷲大学野球場
第2節	4	6	日	松本大学 — 新潟医療福祉大学	10:00	上武大学野球場
第3節	4	12	土	新潟大学 — 松本大学	10:00	白鷲大学野球場
第4節	4	13	日	常盤大学 — 松本大学	13:00	白鷲大学野球場
第5節	4	19	土	白鷲大学 — 松本大学	10:00	白鷲大学野球場
第6節	4	20	日	松本大学 — 山梨学院大学	12:00	山梨学院大学川田野球場
第7節	4	26	土	上武大学 — 松本大学	10:00	上武大学野球場
第8節	4	27	日	松本大学 — 作新学院大学	13:00	白鷲大学野球場
第9節	5	10	土	松本大学 — 平成国際大学	13:00	山梨学院大学野球場

※日程・会場は、都合により変更となる場合があります。

## ■北信越大学サッカーリーグ戦 前期1部リーグ戦の日程

節	月	日	曜	対戦カード	開始時間	会場
第1節	4	5	土	松本大学 — 北陸大学	10:00	松商学園総合グラウンド
第2節	4	12	土	金沢学院大学 — 松本大学	10:00	金沢学院大学グリーンフィールド
第3節	4	20	日	金沢星稜大学 — 松本大学	13:30	星稜高校グラウンド
第4節	5	17	土	松本大学 — 福井工業大学	10:00	松商学園総合グラウンド
第5節	5	31	土	新潟医療福祉大学 — 松本大学	10:00	新潟医療福祉大学
第6節	6	7	土	松本大学 — 新潟経営大学	10:00	松商学園総合グラウンド
第7節	6	14	土	松本大学 — 新潟産業大学	10:00	松商学園総合グラウンド

※日程・会場は、都合により変更となる場合があります。

ラート部

## 信濃むつみ高校の皆さんがラート体験にチャレンジ!

2月10日、本学第一体育館にて、信濃むつみ高校の生徒さん25名と教員3名の皆さんがラート競技部の活動に参加されました。当日は寒い中、初めて見るラートを前に不安と緊張で表情も硬かったのですが、体験を始めると不思議な感覚に魅了されたようで、生徒の皆さんに笑顔が溢れました。中にはすっかりラートの虜になった方もおり「もう1回やりたい!」と順番を待って何回もチャレンジしていました。

また、世界大会にも出場経験があるラート部OBが特別演技を披露してくださり、驚



きの歓声が上がりました。それに導かれて生徒さんたちも簡単な演技に挑戦し、サポートを受けながら成功した時はとても満足した表情を浮かべていました。生徒さん全員が笑顔で楽しんでいる姿を見て企画して良かったと思いました。生徒の皆さん、ぜひラートを好きになって機会があればまたチャレンジしに来てくださいね!体験会へのご参加ありがとうございました。(ラート競技部 部長 山本 薫)

## 退職のあいさつ

ありがとうございました



スポーツ健康学科 教授  
丸山 文男

あつという間の7年間でした。学生との授業は楽しく、とても楽しく仕事をさせていただきました。お世話になった全ての方に感謝します。今年は社会を大きく変えた量子力学が誕生して100年の年です。日本では6月に「量子フェス」が開催されます。この機会に量子力学をもう一度丁寧に勉強してみます。今後は微力ながらも、なんらかの形で社会に恩返しができるかと考えています。松本大学の益々の発展を願っています。

感恩戴徳



大学院総合経営研究科・観光ホスピタリティ学科 専任講師  
丸山 宗志

2020年度の着任以来、関係の皆さまには公私にわたって本当にお世話になりました。この5年間、教職員の皆さま、そしてゼミ生を中心とする学生たちから、「観光と地域」に向き合う大学教員として重要で必要な、大変多くのことを学ばせていただきました。「地域とともにある松本大学」のさらなるご発展と、皆さまのご多幸を祈念しながら、この場をお借りして、あらためて心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

3年間を振り返って



学校教育学科 准教授  
松原 好広

教職員の皆様をはじめ、学生たちから多くを学ばせていただき、誠に有難うございました。3年間で一番の思い出は、2023年度に開設した「教育実践特講I」「教育実践特講II」の授業に携わり、85%の卒業生が教採試験に合格できたことです。前向きな学生たちと共に学ぶ機会を与えてくれたことを心より感謝申し上げます。この度、退職することとなりましたが、今後も松本大学の更なる発展を陰ながらお祈りしております。

遠くまで行きたければみんなで進もう



総務課 主任  
臼井 健司

人間健康学部1期生歓迎Welcome Partyが初仕事。吹奏楽部の演奏、野球部、女子ソフト、陸上部のド迫力パフォーマンス。生協、新村のおばちゃんらと千人分の豚汁振る舞いで松大の一員に。震災後の小学校避難所で共に汗したK君は商工会議所中堅に、「大学は美味しいフェア(新宿高島屋)」で三色山賊焼弁当の魅力を発信したMさんは大手きのご関連企業人事担当。人參は皮つきが美味しいと教えて「◎いただきます!!」諸君。校友会、Ecoナビ、何よりも職場の仲間恵まれた19年間でした。



# OPEN CAMPUS

MATSUMOTO UNIVERSITY & MATSUSHO JUNIOR COLLEGE  
2025

## #見つけられる、なりたい自分。

何でもお気軽にご相談ください。  
みなさんのご参加お待ちしております。

オープンキャンパス全日程

4.13 日 | 5.25 日 | 6.22 日 | 7.13 日  
8.3 日 | 8.23 土 | 9.20 土

事前申込制

参加申込みはこちら!



🕒 9:50~13:30 予定 (受付9:30~)  
📍 開催時間 ① 途中退出自由

🚌 無料シャトルバスを運行  
📍 アクセス 松本駅(お城口側)、長野駅(東口側)、上田駅(温泉口側)、  
飯田駅、伊那(上伊那農業高校前)

- 予約制、定員に達し次第受付を終了します。● 8月開催日は上越・甲府からも運行予定。
- 最新情報・詳細はHPをご確認ください。

🚗 お車で越しの方は 学生駐車場をご利用下さい

### 特別企画 高校生のための授業公開日

実際の授業や学内の雰囲気など、大学・短大の日常を見学できます。  
高校生以外の方もご参加いただけます。

7.21 月祝 | 10.13 月祝 ① 当日の詳細は web で確認!

Matsu-  
navi



松本大学キャンパスナビゲーター  
「マツナビ」

教職員とともにオープンキャンパス  
などを運営している学生団体です。皆さんを笑顔で  
おもてなしすることを第一に学生ならではの目線で  
本学の魅力をお伝えします!

## 2025年度「松本大学防災士養成研修講座」のお知らせ



松本大学では東日本大震災の被災地支援を起点に、そこで得られた知見や経験則を活かし、2014年度からNPO法人日本防災士機構の認定を受けて「防災士養成研修講座」を開催しています。昨年度は約260名の方に受講いただきました。本年度の開催予定日は以下の通りです。お申込み、その他詳細については、別途本学ホームページにてご案内させていただきますのでご確認ください。

[開催予定日]

第1回 7.26 土 27 日 | 第2回 10.25 土 26 日 | 第3回 3.7 土 8 日

### 編集後記

厳しい冬から暖かな春への変化は待ち遠しい時間だからでしょうか、日本には古くからその「春」の訪れを私たちに告げてくれると言われる鳥、草、魚がたくさんいます。春告鳥、春告草、春告魚…いったい何と読むかいくつ知っていますか?ぜひ調べてみてください、そこに暮らす人の待ち遠しいもので読み方が変わる春を告げる生き物たち。日本語の自然とのつながりの深さに驚きます。

入試広報室に配属されて10年。前職から数えると広告や広報の仕事には約30年関わりましたが、この春、入試広報室から卒業します。蒼穹を通してたくさんの素敵な経験ができました。ありがとうございました。(記・入試広報室長 坂内 浩三)

松本大学の『今』を知るなら、公式Instagram!



松本大学



健康栄養学科



教育学部



松本大学・松商短大

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1 TEL 0263-48-7200  
www.matsumoto-u.ac.jp